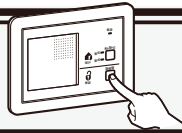


# システムキー



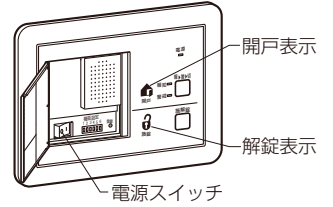
システムキーの設定方法をまとめた、かんたん設定ガイドです。

ご使用前には、別冊の『システムキー取扱い説明書』に記載の注意事項なども必ずご覧頂き、両方とも大切に保管してください。

## 1. ご使用前に実施して頂きたいこと

- 1) コントローラーユニットの電源を入れ、下記、手順でリモコンキーを登録してください。  
登録したリモコンキー以外は使用できません。
- 2) コントローラーユニットの開戸と解錠表示が交互に点滅する場合は、コントローラーユニットの登録が必要です。下記、手順にて登録してください。  
(設置工事の時など事前にコントローラーユニットの登録をしている場合があります。)
- 3) シークレットスイッチがある場合は、続けて暗証番号を登録してください。登録方法は裏面を参照ください。
- 4) 使い方については、『システムキー取扱い説明書』を確認ください。

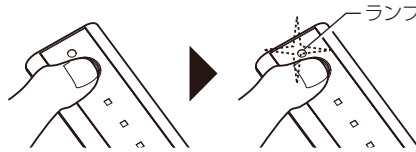
コントローラーユニット



### ■リモコンキーの登録手順

※キー付きリモコンも同様です。

リモコンキーはボタン長押しで電源を ON/OFF できます。



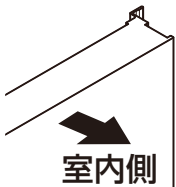
ボタン3秒押し

電源OFFの場合  
(ON→OFF)

ランプが緑色に  
点滅(5回)

電源ONの場合  
(OFF→ON)

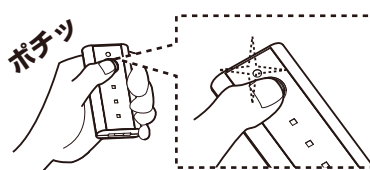
ランプが緑色に  
点灯(1秒間)



室内側

①登録したいリモコンキーをすべて集めます。  
※新たに1個でも登録するとそれまでの登録データが全て消去されるため、今まで登録されていたリモコンキーも再登録しない限り使用できません。

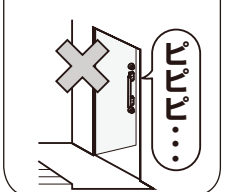
リモコンキーのボタンを押してランプが点灯する(電源がONになっている)事を確認します。



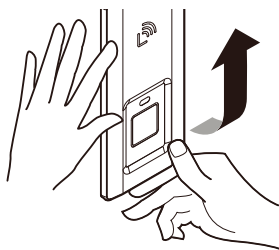
ドアを閉め、施錠します。



解錠またはドアが開いていると登録できません。

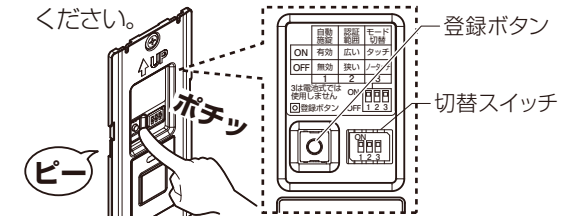


②室内側のリーダーから化粧プレートを外します。

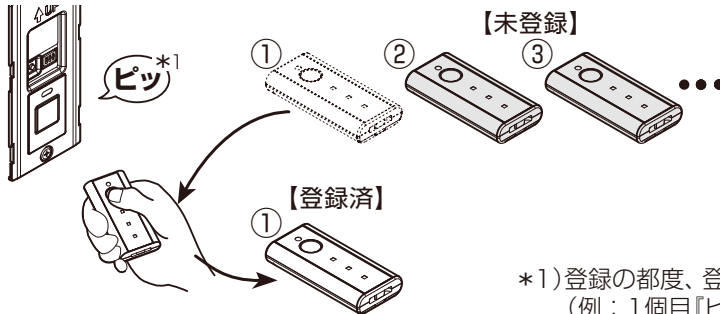


化粧プレートが落ちないように支えてください。そのまま図の通りに下から押し上げ、上へスライドさせてください。

『ピー』音が鳴るまでリーダーの登録ボタンを押します。  
※『ピー』音が8回鳴る場合はドアを閉め、施錠してください。



③1個ずつリモコンキーのボタンを押し、登録します。

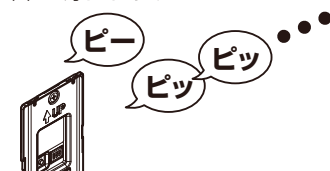


#### ■お知らせ

- ・1台のドアにリモコンキーは最大10個まで登録できます。
- ・ドアを解錠するか、10個目のリモコンキーを登録するとすぐに登録終了(④)になります。
- ・1つのリモコンキーを複数のドアに登録する事が出来ます。(数の制限はありません。)

\*1)登録の都度、登録済み個数分だけ『ピ音』が鳴ります。  
(例:1個目『ピッ』、2個目『ピッ、ピッ』)

④30秒ほど待つと登録が終了し、『ピー』音の後、登録個数分『ピッ』音が鳴ります。



化粧プレートを元に戻します。



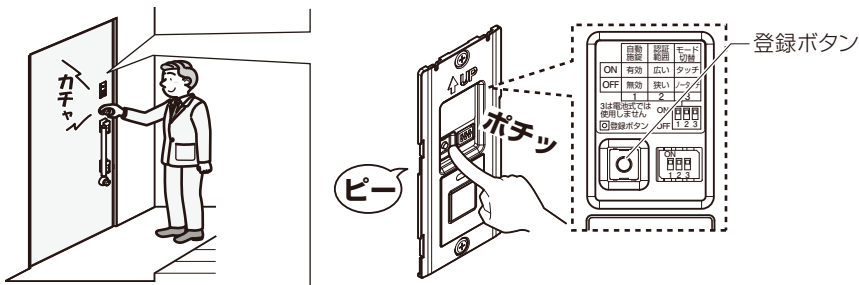
化粧プレートの周囲にすき間が無いように取付け、下にスライドさせてください。

# かんたん設定ガイド

## ■コントローラーユニットの登録手順

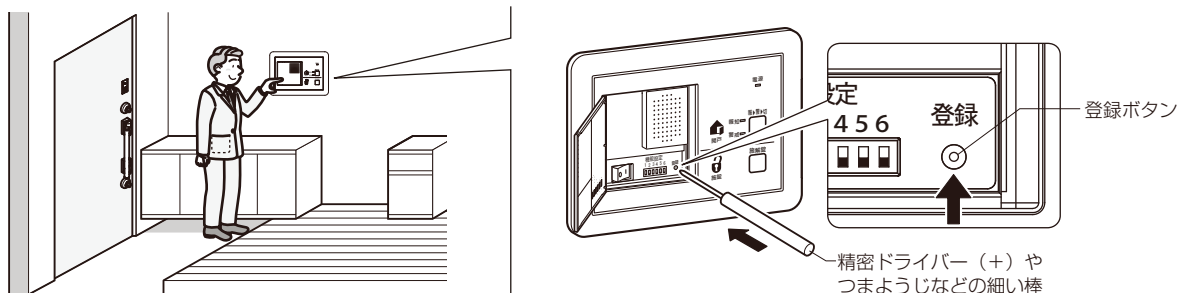
①ドアを閉め、施錠します。

次にリーダーの登録ボタンを『ピー』音が鳴るまで押します。



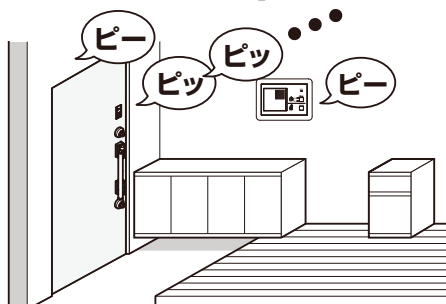
②コントローラーユニットの登録ボタンを『ピッ』音が鳴るまで押します。

※リーダーの登録ボタンを押してから 30 秒以内に押さないと時間切れで終了になります。



③玄関ドアとコントローラーユニットから『ピー』音が鳴り、登録が終了します。

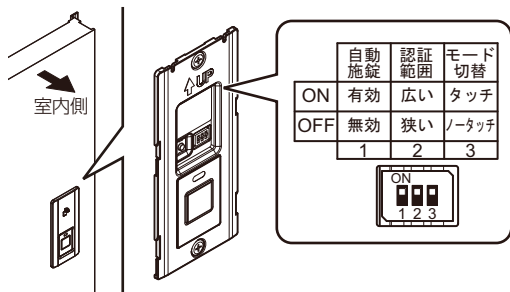
※玄関ドアからは『ピー』音の後、リモコンキーの登録個数分『ピッ』音が鳴ります。



## 2. 玄関ドアの切替スイッチについて

室内側リーダーの切替スイッチにて各種設定を変更することができます。

※化粧プレートの外し方、付け方は『リモコンキーの登録手順』を参考にしてください。



### 1. 自動施錠切替スイッチ

自動施錠の ON/OFF (有効/無効) を切替えます。

### 2. 認証範囲切替スイッチ

「狭い」にすると認証範囲が「広い」のときの約 70% になります。

### 3. モード切替スイッチ

タッチモードとノータッチモードを切替えます。

## ■主な機能 (設定) について

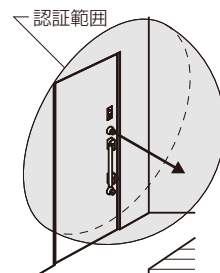
認証範囲内にリモコンキーがある場合、タッチボタンをタッチすると錠の操作ができます。



自動施錠 ON の場合、リモコンキーで解錠したあと、ドアを開閉すると自動施錠します。



ノータッチモードにするとリモコンキーが認証範囲に入るだけで解錠します。

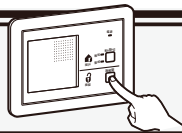


※操作できるリモコンキーは、登録済みのリモコンキーに限ります。

※S型ハンドルの場合、タッチボタンはハンドルに付いています。

※各種機能、設定について詳しくは、『システムキー取扱い説明書』を参照ください。

# システムキー



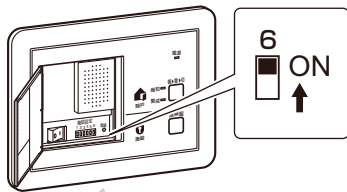
## 3. コントローラーユニットの設定と使い方について

### ■コントローラーの設定方法

※報知・警戒設定中は登録できません。報知・警戒設定を切ってから登録願います。

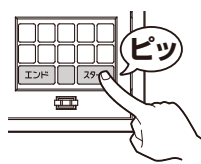
#### シークレットスイッチ暗証番号登録モード（スイッチ6）

①「シークレットスイッチ暗証番号登録モードスイッチ」をONにします。

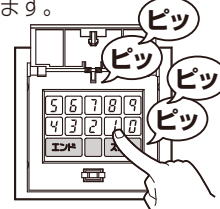


②シークレットスイッチに登録したい暗証番号を入力します。

①スタートボタンを押し、番号を点灯させます。



②暗証番号（4ケタ）を入力します。



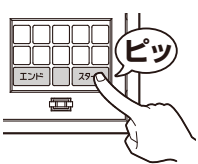
③番号表示が変わりましたらエンドボタンを押します。



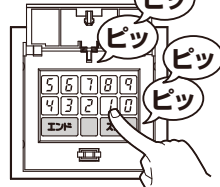
ON にしている間、コントローラーユニットから『ピッ』音が1秒間隔で鳴り続けます。▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ

③同じ暗証番号を再度入力します。（2回目）

①スタートボタンを押し、番号を点灯させます。



②暗証番号（4ケタ）を入力します。

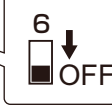
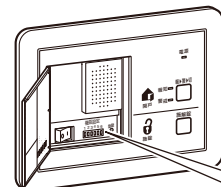


③番号表示が変わりましたらエンドボタンを押します。



コントローラーユニットからも『ピー』音が鳴ります。

④「シークレットスイッチ暗証番号登録モードスイッチ」をOFFにします。



▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピッ ▷ ピー ▷ ピッ OFF にすると『ピッ』音が鳴り止みます。

#### 報知・警報音（スイッチ1）

報知音（ポロロン）と警報音（ピーポー）を止めることができます。

##### ■音の有り / 無し切替方法



#### 報知音音量（スイッチ2）

報知音（ポロロン）の音量を大きくできます。（警報音は変わりません。）

##### ■報知音量の調整



#### 開戸出力（スイッチ3）

ドアが開いたことを伝える信号を接続機器に出力します。（拡張機器用）

##### ■出力条件の違い



#### 未使用（スイッチ4）

（使用しません。）

#### 電源スイッチ

電源の入り、切りができます。

#### 電波チェックモード（スイッチ5）

コントローラーユニットとドア間の電波通信が正しく行なえるか確認できます。メンテナンス時に使用します。

##### ■電波チェックモードの使い方

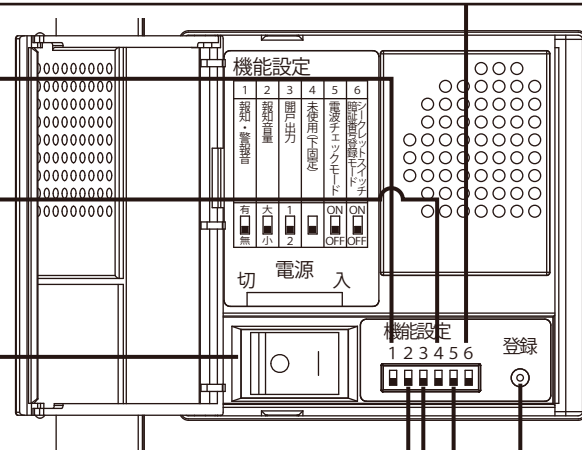
・スイッチをONにすると『ピッ』音が1秒間隔で鳴り続け、通信が成功した時に解錠表示が一瞬点灯します。

#### コントローラーユニット登録ボタン

コントローラーユニットの登録を行ないます。初回登録時のみ使用します。

##### ■登録の仕方

裏面の『コントローラーユニットの登録手順』を参照ください。



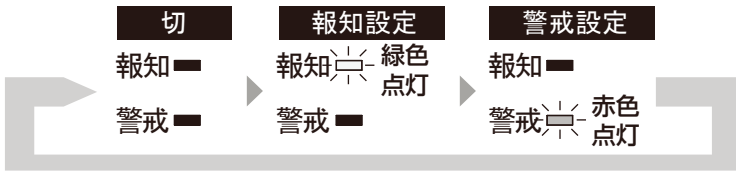
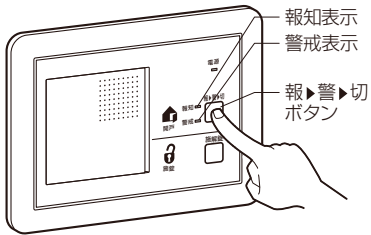
※スイッチ3～6は、下側(□)で使用してください。  
※シークレットスイッチはオプション品になります。

# かんたん設定ガイド

## ■コントローラーユニットの使い方

### ■報知、警戒設定と報▶警▶切ボタンについて

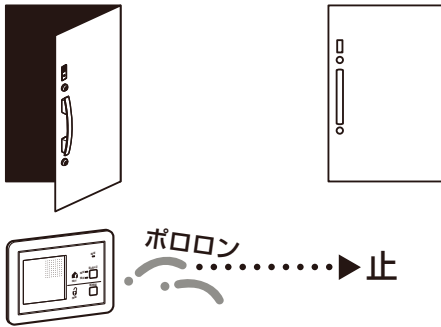
報▶警▶切ボタンを押すたびに報知設定と警戒設定、切を切替えることができます。



※警戒設定中は報知機能も使用できます。

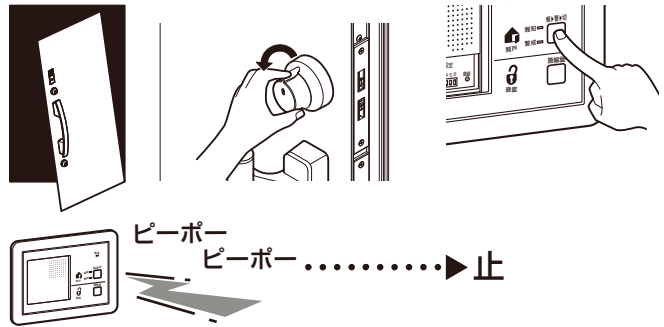
### ■報知設定

ドアを開けると報知音 (ポロン) が鳴ります。 ▶ ドアが閉まると報知音が止まります。

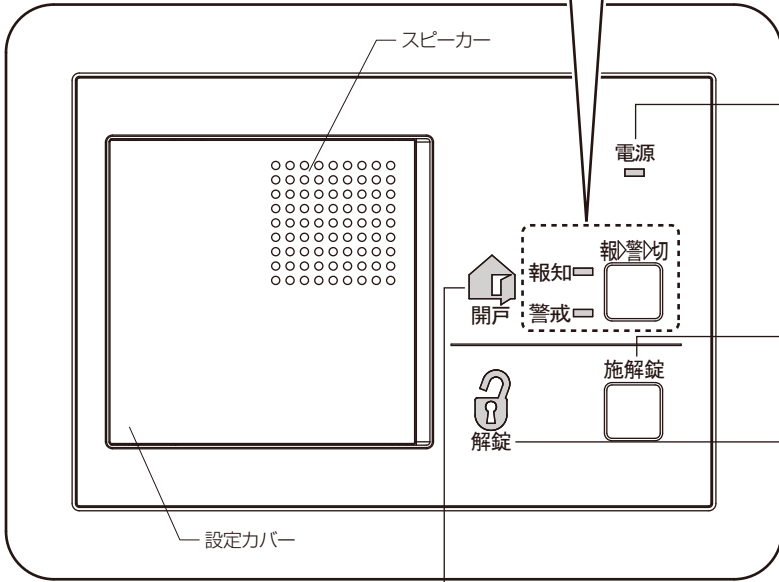


### ■警戒設定

こじ開けやカギ ( )、サムターンで解錠すると警報音 (ピーポー) が鳴り、警戒表示が点滅します。 ▶ 報▶警▶切ボタンを押すと警報音が止まります。



## コントローラーユニット



### 電源表示

電源が入っている時に緑色で点灯します。

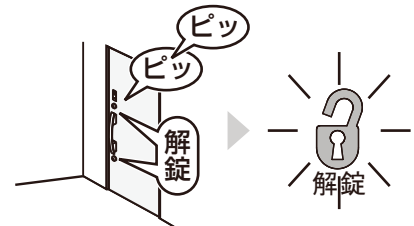


### 施解錠ボタン

錠の操作ができます。

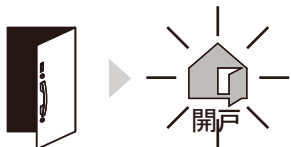
### 解錠表示

錠が上下2つとも解錠している時に赤色で点灯します。



### 開戸表示

ドアが開いている時に赤色で点灯します。



## 株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、右記ホームページまで <http://www.lixil.co.jp/>

●当社は、当社商品のユーザー様および流通業者様等の個人情報を商品納入に当たって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他目的のために利用いたします。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

商品に関するお問合せはお客様相談センターへ  
フリーダイヤル ☎ (0120)126-001

保存版

2018年7月1日発行



\* M A M 7 3 3 F \*

MAM-733F